

令和4年度

国民健康保険事業 特別会計決算

国民健康保険は、病気やけがをしたときに安心して医療を受けられるように、みんなでお金（国保税）を出し合って医療費を負担する制度で、県と市が保険者となって運営しています。令和4年度の市の国民健康保険事業特別会計の決算状況をお知らせします。

決算状況

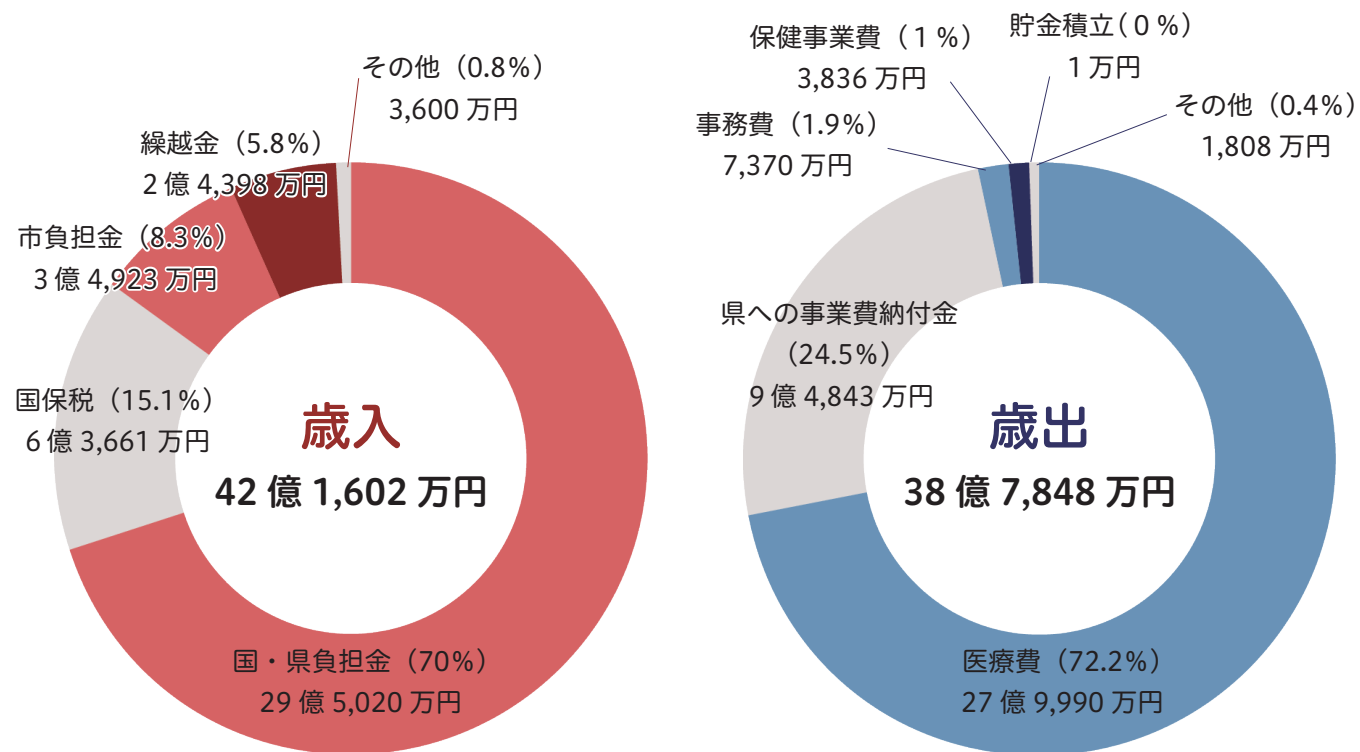
令和4年度の国民健康保険事業特別会計の決算は、歳入（入ってきたお金）が42億1,602万円、歳出（使ったお金）が38億7,848万円でした。

歳入のうち、最も大きいものは国・県からの負担金で29億5,020万円です。主に医療費に充てられ、全体の約70%を占めています。国民健康保険税は6億3,661万円で、県への事業費納付金を支払うための大切な財源となっています。

歳出の主なものは、医療費の27億9,990万円で、全体の約72.2%を占めています。1人当たりの医療費は年々増加傾向にあります。

県へ支払う事業費納付金は9億4,843万円となっています。

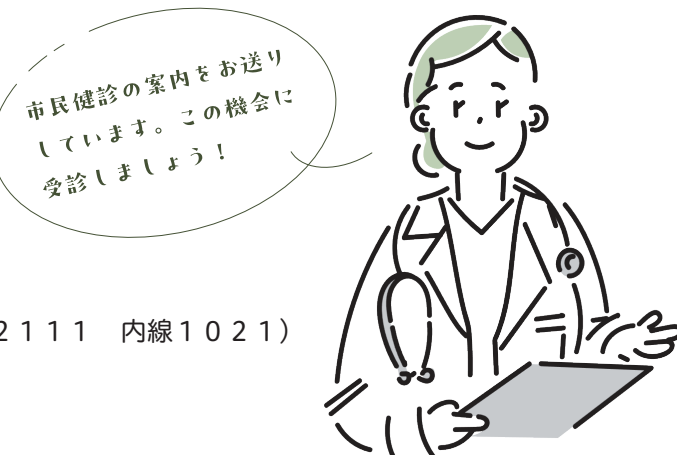
歳入・歳出状況



加入状況

令和5年3月末現在の被保険者数は6,623人で、市の総人口に占める割合は、21.8%。被保険者数は毎年減少しています。

問合せ 市市民課国保年金係 (☎22-2111 内線1021)



満開の桜、心待ちに 桜の植樹会

宝くじの社会貢献広報事業による助成を受け、桜の寄贈を行っている公益財団法人日本さくらの会から本市に桜を寄贈いただき、2月3日に城本公園で植樹会を行いました。

寄贈された桜はオカメザクラとサトザクラの2種類合計50本で、城本公園や人吉城跡公園のほか市内のホテルや旅館にも植樹。人吉温泉女将の会さくら会の有村会長は、「頂いた桜が咲いた時に観光客に来ていただけるよう復興を進め、私たちも引き続き一生懸命おもてなしをしていきたい」と話しました。



植樹する松岡市長と人吉温泉女将の会さくら会の皆さん

子ども食堂ってどんなところ？ 人吉子ども食堂フェスティバル

市内の子ども食堂や子どもの居場所が集まり、この日だけの大きな子ども食堂を開く人吉子ども食堂フェスティバルが2月18日に東西コミセンで開催されました。子ども食堂などを運営する団体同士の交流と、取り組みを知ってもらうことを目的に初めて企画されたもの。

会場ではカレーライスとだご汁が提供されたほか、手話体験、輪投げ、段ボールハウス作りなどさまざまな体験を用意。訪れた人たちは出来立ての食事を楽しんだり親子で遊んだり、思い思いに過ごしていました。



みんなで食べるとおいしいね

先人から受け継いだ文化財守れ 第70回文化財防火デー消火訓練

1月26日の「文化財防火デー」に合わせ、市では文化財の消火訓練や消火設備の点検を行って、今年は1月27日に南泉田町の大信寺で訓練を実施しました。寺の関係者をはじめ、地域住民や文化財保護委員会、消防署、地元消防団などが参加。訓練が始まると境内には煙が立ち込め、住民らは急いで避難。駆けつけた消防職員と消防団員が放水し消火活動に当たりました。鎮火後は人吉東小に場所を移し、参加者はバケツリレー訓練と消火器取り扱い訓練に取り組みました。



建物に向かって放水する消防職員と消防団員

地域のスポーツ振興に貢献 多喜田友光さんスポーツ推進委員功労者表彰

令和5年度「スポーツ推進委員功労者表彰」（文部科学大臣表彰）を受けた多喜田友光さん（東間上町）が、1月25日に市長表敬訪問をしました。スポーツ推進委員とは、地域住民に対し実技指導や助言を行うほか、地域でのスポーツ活動や大会などの企画や運営の中心的な存在として活動する人のこと。

多喜田さんは30年以上にわたる本市を含む地域のスポーツ振興・普及に貢献されてきました。その地域スポーツ推進の顕著な功績が認められて表彰されたものです。



平成2年度から現在までスポーツ推進委員を務める多喜田さん